

Interview

世界へ発信している東京バレエ学校

憧れの佐野志織校長先生にインタビュー



Q.東京バレエ学校の魅力と世界で活躍するダンサーを育てるために心がけていらっしゃることはありますか？

東京バレエ学校は、東京バレエ団創立の母体となった、歴史と実績のあるバレエ学校です。バレエ団という母体のある学校なので、プロのダンサーの生活の空気を感じられるところがよいところです。

バレエに関しては、基礎・土台をつくることに力を入れています。アクロバティックな技ができて、基礎や土台がなければ美しくありません。基礎は、世界を目指していても、趣味でやっても大事です。あいさつなど、人として大切なことができていれば、世界にいてもきちんできます。一人の人間としてバレエに携わりながら、人ときちんと接すること、考えること、伝えること、努力することなどができるようになり、少しずつそれが実っていくことを感じて育っていただきたいと思います。その土台づくりが、バレエ学校です。舞台でも、ただ踊るだけでなく、踊ることお客様とのコミュニケーションもとれることが大事です。

Q.中高生へメッセージをお聞かせください。

昨今は、いろいろな情報がとびかっていますが、自分の心に響いたものに1つでも集中し、こたわってやっているとよいと思います。こたわりを大事にして欲しい、そういった心が芽生えるのが、中高生の時期だと思います。そして、いつかは自分がやっていることを人が素敵だなと喜んでくれる時がきます。自分の感性を大事に磨いて欲しいです。

■バレエダンサーを夢見る中高生へインタビュー

質問	山口 浩輝さん(高2) / バレエ歴7年	儀間 香帆さん(中3) / バレエ歴11年	小島 千代さん(中3) / バレエ歴10年
Q.バレエをやっていて、楽しいと感じる時や続けていてよかったと思うことはありますか？	同年代の男子と練習で、ライバルがいてよい環境です。また、日常とは違う世界で、自分と向き合っているのは楽しいことです。	友達がいることや先生が一生懸命に指導してくれるので、楽しいです。姿勢がよくなります。特技は？と聞かれたときにバレエをやっていると言えてよいです。	生徒同士仲がよいので、バレエをやっているのが楽しいです。トウシューズや素敵な衣装を着て踊れるところがとてもいいです。
Q.プロのバレエダンサーという将来の夢に向かって、バレエ練習の他に努力していることはありますか？	将来に向かって、留学をしたいと思っています。ストレッチやうまい人の映像を見てイメージトレーニングもしています。また、自分に厳しくということを意識しています。	毎日、テレビを見ながらストレッチをしています。また、先生の注意を聞き漏らさないようにし、練習で注意されたことをノートに書きとめています。	筋トレやストレッチを毎日30分程度行っています。日々、向上するように意識して練習に取り組んでいます。そのために、自分のDVDを見てイメージトレーニングもすることもあります。
Q.中高生へメッセージを一言お願いします。	バレエはあまり親しみのないものかもしれませんが、バレエを通して自分と向き合うことができるとよいものです。	勉強も大切ですが、自分が一生懸命頑張れるものがあると楽しく、充実すると思います。	遊びたかったり、忙しかったりすることも知れませんが、自分の好きなことを続けていくとよいと思います。

★取材をして★

東京バレエ学校で習っていた頃とは違った目線で取材ができ、とてもよい経験となりました。「男性がバレエを踊るということをプロのダンサーとして活躍し、世に広めていきたいです。」という山口さんの言葉を聞いて、見ているのは目の前の事ではなく、世界を見つめているのだと感じました。東京バレエ学校から、たくさん世界へ飛び立つダンサーが生まれてくれたら嬉しいですね。

また、先生や生徒のみなさんのエネルギーを感じ、私もがんばらなくてはと思いました。皆さんも何か熱中出来る事を始めてみませんか？

写真・長谷川 清徳 氏

目黒から世界へ羽ばたく

バレエの世界

取材・文・カット：須川 萌
取材協力：東京バレエ学校

みなさんは、バレエを見たこと、習ったことはありますか？バレエとは、指先の動きや姿勢の美しい舞踊のことです。バレエは堅苦しいイメージがまだまだありますが、最近では、美容や健康のためにお年寄りの方が始めるなど、幅広い年齢の方がバレエを習っているようです。私も幼少よりバレエを習い、踊る楽しさや喜びを読者のみなさんにも伝えられたらいいなと思っています。

また、目黒区には世界で活躍する東京バレエ団の学校があることを知っていましたか？バレエの魅力を知ってもらったと同時に、世界に羽ばたくダンサーを目指す中高生やダンサーを輩出しているバレエ学校の様子も皆さんに知ってもらいたく、まるでお城のような外観のバレエ学校に取材に行ってきました！

私がバレエを習っていてよかった事。

1.夢中になれる事を見つけれれた。

3.世界へ向けての視野が広がった。

東京バレエ学校に通っていた事で、東京バレエ団の公演やプロのダンサーを見るのが出来、世界の空気を感じられることが出来ました。

また、バレエに対する自信を持ち、ニューヨークに遊びに行ったときに現地のバレエダンススタジオで踊ることが出来ました。将来は、日本にとどまらず、世界で仕事をしたいと思うようになりました。

2.汗をかくて気分がすっきり。

身体を動かして汗をかくと気分もすっきりし、達成感がわいてきます。

4.創造力が豊かになる。

一つ一つの動きに意味があり、その意味を膨らませてそこからイメージした自分なりの踊りを考えることで創造力が豊かになりました。また、大勢で踊る時には、自分だけでなく周りの様子もイメージしながら踊っています。

5.姿勢がよくなった。

猫背だった私ですが、姿勢がとてもよくなりました。姿勢がよくなる「バレエの基本的姿勢」をみなさんにもご紹介しちゃいます。

ZOOM UP!

猫背だった私が治った。びっくり！バレエの基本的姿勢を伝授しますっ。

